

**平成30年度 観光振興施策の実施状況（概要）****I 3つの核となる重点施策****1 観光目的客の取り込み ～個人旅行の誘客促進～**

- ・オンライン旅行会社を中心としたWEBサイトや、フェイスブック・インスタグラムといったSNSを活用した「#徳島あるでないで」キャンペーンを実施
- ・スマートフォンで利用できる観光アプリ「徳島たびプラス」を開発

**2 ビジネス目的客の取り込み**

- ・コンベンション主催者への開催経費やシャトルバス運行等の助成を拡充
- ・「国際MICEエキスポ」等へ参加し、助成制度等をPR

**3 「訪日外国人4000万人時代」に向けた取組み**

- ・香港、台湾などの旅行会社やメディアを招聘するファミツアーを実施
- ・徳島阿波おどり空港へ就航する国際便への運航支援を行うとともに、現地における旅行展示会への出展や旅行会社との商談、現地セミナー、エアポートセールスを実施

**II 7つの基本方針****1 将来の観光を担う人材の育成**

- ・団体の認知度向上や従事者の意欲向上等を図るための「観光ボランティアガイド功労表彰」を実施
- ・観光ボランティアや通訳ボランティアのスキルアップセミナーを開催

**2 「阿波とくしま」の魅力あふれる観光地づくり**

- ・東部エリアを管轄する「イーストとくしま観光推進機構」や、南部エリアの「四国の右下観光局」の日本版DMO候補法人登録を支援
- ・阿波おどりの通年化に向け、春の「はな・はる・フェスタ」、夏の本番に加え、「秋の阿波おどり」を開催

**3 新たな観光旅行の開拓と滞在型観光の推進**

- ・「南阿波よくばり体験」「そらの郷山里物語」を中心とした体験型観光の推進
- ・宿泊事業者が施設の魅力アップに取り組む改修事業を支援

**4 情報発信の強化による「観光とくしまブランド」の確立**

- ・県観光情報サイト「阿波ナビ」を改修し、AIを活用したFAQサービスを追加するなど情報発信を強化
- ・首都圏において、県単独の「オール徳島」観光商談会を初開催

**5 国際観光の推進**

- ・フランス「ジャポニスム2018」に出展し、阿波おどりや阿波藍等をPR
- ・県内事業者を対象に多言語表記やWi-Fi環境整備等の経費を助成

**6 広域観光の推進**

- ・兵庫県（淡路島）と連携した割引クーポンやスタンプラリーを実施
- ・「四国ツーリズム創造機構」や「せとうち観光推進機構」、「関西観光本部」と連携した海外でのPR

**7 「阿波とくしま」らしいにぎわいの創出**

- ・「マチ★アソビ」、「とくしまマラソン」等の集客力の高いイベントを開催
- ・「TOKUSHIMAサイクルフェスタ」等の開催により「自転車王国とくしま」を発信